

<研究機関紹介 (その1)>

これからしばらくの間、レクリエーションに関するいくつかの研究機関を紹介していききたいと思います。

◎ 財団法人余暇開発センター (所在地) 東京都千代田区霞が関3の8の1 虎の門三井ビル九階

戦後の高度経済成長の結果、国民生活の面において所得が急速に増大しつつある一方、既存の労働に対する考え方の変化は、週休二日制の浸透にみられるように余暇時間の大幅な増大をもたらしています。

このような本格的な「余暇時代」の到来の兆し、および多様化しつつある国民の余暇ニーズに対し、余暇活動のための場、施設サービス、情報などのファシリティは、質量ともにいちじるしく貧しい現状にあります。さらには、人間活動にとって余暇活動はいかなる意味をもつのか、余暇需要の激増に伴う無秩序無計画な余暇資源開発にかなる予防措置を講ずるか、余暇の増大は既存の産業にかなる影響を与えるかなど解決していかなければならない諸問題が山積されています。以上のような新しい分野の諸問題に対処し「モノ」と「ところ」の豊かさが共存する調和ある社会の実現を願うシンクタンクとして、余暇開発センターは、昭和47年4月26日、政府および民間企業の一致した協力のもとに設立された公益法人です。

現在、余暇開発センターは、通産省および民間38社、2団体(昭和47年12月1日現在)の協力をうけ、佐橋滋理事長の下、常務理事、顧問、監事各一名、事務部門として総務課、研究部門として、10名の主任研究員より運営される各プロジェクトチームにより構成されています。各主任研究員は、消費者行動のオペレーション・リサーチ、経済政策、社会計画、都市設計、文化社会学などの各専門分野、領域を有し、余暇開発に関する大規模総合的な調査、研究、先行試行的な余暇ファシリティの調査研究などを行なっています。

初年度(47年度)における具体的なプロジェクトは、余暇に関する基礎的な研究事業として、「余暇時代」の国民生活構造や価値観、余暇行動などの調査・研究、新システム、新装置の調査、研究、「余暇時代」の産業活動の位置づけに関する調査、研究、余暇時代を通ずる人間機能開発の科学的研究などを行なっています。

また、余暇に関する先行試行的な事業としてホビーファームの設置、運営、ビデオ・ライブラリーの設置、運営、CAIの利用による余暇の効率的な活用システムの開発などを行なうほか、工業再配置、地域開発などの際の余暇ファシリティの調査、研究、海洋博を契機とする沖縄の国際的リゾート・レジャー、レクリエーション地域開発のための予備調査、マスタープラン作りなどの大型プロジェクトを実施しています。

来年度(昭和48年度)においては、ビデオ・ライブラリーなど一部設置、運営を行なう他、47年度調査、研究をもとに、各プロジェクトをより具体化します。

加えて、海洋性レクリエーションのための輸送手段、および宿泊施設に関するプロジェクト、国民の福祉と健康の向上、ならびにレクリエーション施設の整備に関する調査、研究、新たなレジャー機械装置システムの研究、開発などについて、関係機関に働きかけ、余暇と開発センターの事業として実施してゆきたいと思っています。

今後も国民個々のレジャー特性を尊重、質量とも豊かな余暇ファシリティを提供、またこれらの開発整備を進め、調和ある「余暇時代」に貢献してゆきたいと願っています。

◎ 株式会社エコセン（日本エコノミストセンター）

（所在地）東京都中央区日本橋茅場町1-18, エコセンビル

㈱エコセンは、昭和37年6月に創立された情報産業会社で、従業員120名、資本金2000万円。現在東証1部、2部上場主要会社及び地方有力会社を対象として、次のような事業を進めています。

1. 企業における管理技術、マーケティング技術、広告宣伝術及び経営政策の研究指導紹介。
2. 経済人及び企業に携わる人に対する教育研究。
3. 不動産・観光開発・商業企画のためのリサーチ・コンサルティング活動。
4. 国内、国外情報開発研究及び調査資料制作販売、
5. 定期刊物物「レジャー産業・資料」「不動産事業・資料」「地域開発情報」などの制作販売。
6. 企業及び官庁関係委託調査研究。

特にレジャー産業部門やプロジェクト部門・地域開発情報部門などを中心に、これまでレジャーやレクリエーションに関する多くの資料を制作してきました。主な調査資料は次のとおりです。

海洋レジャー産業の実態	'71 B4 900頁
各種プールの事業計画資料集	'71 B4 160頁
レジャー産業（70業種）経営実例	
研究資料	'71 B4 1200頁
都市ホテル・ビジネスホテルの立地と計画	'71 B4 670頁
ボーリング場経営百科	'71 B4 1300頁
全国観光・レジャー・レクリエーション	
開発プラン集	'72 B4 500頁
ゴルフ場・ゴルフ練習場経営	
実例資料集	'72 B4 410頁
全国別荘地の開発実態分析	'72 B4 520頁
レジャー産業設備・機器・製品	
情報集	'72 A4 694頁
ドライブイン・郊外レストラン	
経営実態と開発参考資料	'72 B4 450頁
'73レジャー年鑑	'73 A4 869頁
マリーナの経営計画手法と	
実態調査資料集	'73 B4 230頁

レジャーセンター実態調査資料集	'73 B4 650頁
◇「レジャー産業・資料」特集事例	
激増するスポーツレジャー	
の総展望	50号('72-3)
第2次モータリゼーション	
とレジャー産業	51号('72-4)
第3セクターの全貌	52号('72-5)
観光農業・成功への経営	
マニュアル	53号('72-5)
生活“住”からレジャー	
“住”	54号('72-6)
レジャーを売るデパート・	
総展望	56号('72-9)
レジャーランド計画と開発	
規制の実態	57号('72-10)
スポーツクラブの経営研究	58号('72-11)
レジャー産業におけるフラン	
チャイズビジネス	59号('72-12)
激変するレジャー産業の	
展望	60号('73-1)
爆発するトラベルマーケット	
の総合研究	61号('73-2)